# シアトル別院時報

33巻 8月号

2014年度教化標語
**歓喜光に帰命せよ**

## 煩悩

新井俊一師

煩は身をわづらはす、悩は心をなやます」というのは親鸞聖人による「煩悩」の定義です。私たちは８万４千の煩悩を持っていると言われますが、そのうちの代表的なものは、貪欲・瞋恚・愚痴です。私が思うに、愚痴がすべての煩悩の根底にあります。それは自分のやっていることの意味が分からない、自分の行為の先行きが分からない、すべての事柄を自分の尺度で見る、という意味です。

煩悩は自分の存在の奥底からわき上がってくるものです。火山のように噴火する、と言ってもいいでしょう。釈尊は、私たちのすべての苦悩の根源は煩悩であり、煩悩の働きを抑えることが苦悩からの解脱に繋がる、と教えました。

それで伝統的な仏教では、戒をたもち、行を行い、聖典をよく学んで煩悩の問題を解決し、仏果を得ようとしましたが、釈尊から時間的にも空間的にも遠く離れた現実から、当初の目的を達成するものがほとんどいなくなりました。そこで法然と親鸞が現れて、阿弥陀仏は久遠の昔から私たちのこういう姿が分かっていて、阿弥陀仏を信じ、名号・南無阿弥陀仏を 10 回でも称える者を必ず極楽浄土に生まれさせようと誓ってくださった、ということを明らかにしてくださいました。

私の思いでは、人間は若年から老年にいたる間に、意識に現れる煩悩の内容が少しずつ変わって行きます。若い頃は、煩悩の対象は異性です。青年期から中年期にかけては、それは、収入・地位・社会的認知でしょう。そして老年期になると、人の最大の関心事は、生への執着です。しかし年を取ると、今さら異性を追いかけるわけにも行かず、収入も地位も社会的認知も去って行きます。それでも女性を求めたり、無理に地位や金を求めたりすると「老醜」と呼ばれます。老人は満

８月の予定

3 日 10 時 原爆被爆者追悼法要
10時 45 分 日本語法要
竹村義明師
10 日 10 時 家族法要
10時 45 分 日本語プログラム
17 日 10 時 家族法要
10時 45 分 日本語プログラム
22 日 10 時―3 時日本語セミナー
楠活也師 ローダイ仏教会
23 日 読経ウォークショップ
楠活也師 ローダイ仏教会
24 日 10 時 家族法要
10 時 45 分 日本語法要
31 日 10 時 家族法要
10 時 45 分 日本語法要

7 日 1 時半 日系マナー法要
26 日 10 時半 敬老ホーム法要

たされない欲望の塊だと言ってもいいでしょう。

私は年を取るにつれて、ますます強くなっていく煩悩の強さにおののきます。それと同時に、そういう自分を救おうとしてくださっている仏の働きへの感謝「浄土と、念仏の喜びが、今まで以上に強くなっているのを感じます。「浄土真宗は年を取るに従って味わいが深くなる」とどなたかが仰っていましたが、その通りだと思います。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。

**会長の挨拶**　　**森久保ゆきお**

盆踊りでの皆様のご奉仕に感謝します。

盆踊りは多大な仕事です、でもまたそれは楽しく心温まる人生のお祝いでもあります。それは家族や友人との絆を強める機会であり、また共通のゴールをもつひとたちと新しく出会える機会でもあります。それはまた、もうここにおられない人との貴重な思い出を大切にする、またその人たちの存在を惜しむ機会です。皆さんの忙しい、現在の生活のなか、コミュニティーと共に肉体労働し、昔の伝統をつづけるのは新しい力を促進します。私たちが誰であるかを思い出させます。

今年は、いつものようににチームは時代に合わせ新しいものを取り入れました。ロン浜川とお盆コミティー、トム坂本、マリー・小財・ルーク、クリス小杉が味の素、キングス・コマンド、キリン・ビールからの寄付を貰いうけました。メニューを少し変更し、餃子を加えこれまで以上によくなりました。

グエン・フローレンスとダンスの先生方は今年も２曲の新曲を加え、一曲は伝統的なもの、他はモダンなのもです。エミN、１０年生がコスプレイ（衣装を着る）のイベントをユースの為に催しました。また、見えない所ではキャルビン寺田とマイケル・ガーネット両氏がサウンドシステムをアップグレードしてくださいました。お盆チームに心より感謝します。

今年の盆踊りに参加出来なかった方々、来年はきっと来てください。ちょっとごたごたしてますが手を差し出して下さい。ご支援されればきっと来てよかったと思われるでしょう。

盆踊りが終わった今、秋まですこし休みを楽しみましょう。別院理事会と他の団体のリーダー達は色々な計画を別院のために計画中です。９月にはそのことについて皆様にご連絡します。

８月をエンジョイしてください。休憩の時です。ごくろうさま、合掌

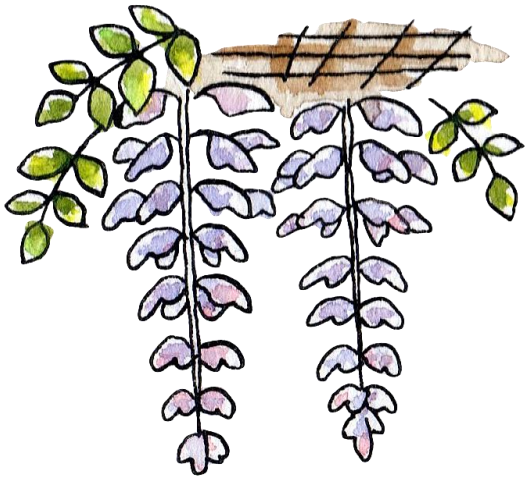
**会員部より**

別院維持会会員の年度会費は 70 才以上は$250（＄500 ご夫妻）、70 才以下は$300（＄600 ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

**KSP「祭り」 6 月 23 日—27 日**
「KSP とは？」という質問がKSP参加者からありました。答えは一文化、教育、友達との付き合い、歌、太鼓、クラフト、スナック、面白い、と、疲れた、でした。 この答えのような雰囲気が満ちた KSP でした。
今年の KSP は 109 名の子供たちと 22 名の先輩、12 名の先生・講師の参加者がありました。キャンプはボランティアの支援で成り立っています。別院の方たちをはじめ地域の方々にお世話になりました。ボランティアの方たちはそのタレントを生かし文化伝統が受け継がれ大切にされるように貴重な時間を下さいました。ボランティアの皆さん、先生・講師、先輩、生徒とその家族に感謝します。　　リアン西・ウォング、ゲイル寺本、ゲリー柴田。

**別院スカラシップ**
2014 年度別院スカラシップは 5 名の高校卒業生に別院辻原スカラシップがまた下紺みつま＆まさるスカラシップを大学生一名に 5 月 25 日の日曜法要にて授与されました。5 名の高校卒業生は今秋ワシントン大学、オキシデンタル大学などに進学の予定。
お念仏と共に育った若者たちへの父兄のサポートに感謝する。
グラスウォークスのティシュ麻植よりグラスアワード盾をまた山崎メイよりはりぼんレイの寄付があった。

# 婦人会便り



**会長の挨拶**　　**馬場ジャネット**

子供サマープログラム，　そして盆踊りフィステバルと，　お手伝い頂き本当にありがとうございました。仏教会 夏の，大きな二つの行事に皆さんの時間を裂いて頂き本当に感謝しています。皆さんの献身的な助力によってこの二つの行事を成功裡に終える事が出来ました。

**FBWA 交換学生**；ロージーさん、クリステイさん、我々の FBWA 交換学生に選ばれたお二人は７月１６日より日本へ出発し，京都　西本願寺　大谷流豆美お裏方にお会いし，その後北海道のホストファミリー宅に滞在し日本の生活を体験して来られました。ロージー（シアトル）、クリステイ（ポートランド）、お二人はこの交換学生としての日本での体験を１０月アーバン（Irvine）カリフォルニア（CA）で開かれる FBWA 会議にレポートを提出し発表してくれる事になっています。私たち NWBWA はお二人を誇りに思っています。

**FBWA 会議**；SBBWA からの　第４３回 FBWA 会議への出席者の登録費用は，　７月３１日までに申し込みされた方は１１５ドル５０セント、その後に申し込まれた方は１３５ドル５０セントとなります。ツアーと弁当（１２日昼食）は別料金となります。“様々な仏教者の生きかた”というテーマで、この会議は９名のスピーカーを迎えて、１０月１０～１２日に　カリフォルニア（CA）　アーバン（Irvine）、ホテル　アーバン　ジャンボリイ　センターで開催されます。航空便の予約はそれぞれ行って下さい。詳しい案内書は事務所に置いてあります。又　和田真知子さん、加藤ジョイスさん、または別院事務所にお聞きください。詳しく説明してくださいます。

**歩きましょう（Walk for Rice）**；私たち SBBWA チームは、６月２８日スウオード　パーク（Seward Park）一週の“Walk for Rice”　のイベントに参加し１０００ドル以上の基金を集める事が出来ました。

八幡静江さん、草地幸子さん、加藤ジョイスさんの婦人会メンバーに加え、加藤エドさん、柴田デニスさんが一緒に歩きました。このイベントは　アジアン　カウンセリング&リフォラル　サービス（ACRS）が後援者となり、アジア系住民の為の　アジアン食品を ACRS のフードバンクへという名目で行われています。

**キッヅ・サマー・プログラム（KSP）**；　KSP 活動は１００人以上の子供たちの参加で一週間に渡りいろいろのプログラムが消化されました。７月　２３日から２７日まで、朝のサービスから始まり、日本語、太鼓、料理、習字、墨絵，饅頭の作り方、踊り、凧作り，お話等　たくさんのクラスが持たれました。私たち婦人会のメンバー、西　ウオング　リアンさんと寺本ゲイルさんの二人がリーダーとなり、 又それぞれのクラスルームの先生として、中村ジュデス，　　富田加藤ナイナ，馬場ジャネット、タイラーエリン，八幡静江の皆さん方が指導してくださいました。そして又　たくさんの方々のおかげで、料理，生け花，習字，　饅頭 作り，踊り、紙芝居，絵を見ながらのお話の仕方などを、子供たちに体験させて下さいました。皆さんの手助け無しでは此のサマープログラムは成り立ちません。本当にありがとうございました。　　合掌

８月　行事予定

８月　３日　　SBBWA　理事会議
８月　６日　　広島の願い
８月２４日　　SBBWA　役員会議

通信書記（日）寺田鈴子　提出

**今後の予定**

8 月 22 日　　日本語セミナー　10 時—3 時　　楠活也師　ローダイ仏教会

9 月 20 日　　女性のセミナー
ご講師：近藤みどり師（ヒロ別院）キャロル・オダウ師（ロングモント仏教会、コロラド）
シエラ・リー・ブレナー（精神衛生カウンセラー）
日本語のセッションはありませんが皆様のご参加お願いします。

2 月 13-15 日 2015 年　　西北部仏教徒大会　シアトル主催
ベルビュー・ウェスティン・ホテルにて

紙面の都合で写真は英語面にあります。ジャネット馬場やサット市川の撮ってくださった写真です。いつもありがとうございます。

**日本語法要**
シアトル別院では毎日曜日 10 時 45 分頃から日本語プログラムとして、日本語のご法話のビデオを見せて頂いております。30 分くらいです。いらした事のない方も気楽にぜひご参加ください。お待ちしております。